

# 「なりきって」ポスター発表

実施校：富山第一高等学校 教諭名：氷見栄成

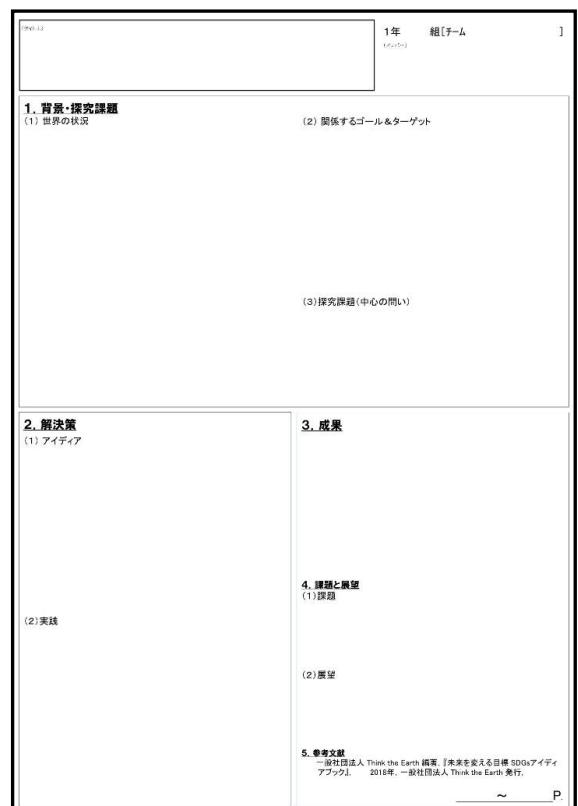
対象	1学年	单元名
科目	生物基礎	第5章 生態系とその保全 第3節 生態系のバランスと保全
時間	3時間	目標
参考資料	教科書 生物基礎 SDGsアイデアブック	

## 期待できる学習効果

- ・ポスターセッションの経験がない生徒に対し、取り組みへのハードルを下げて取り組ませることで、「ポスター発表は難しくなく、自分でもできる」という自信を与える。実践して良かったという成功体験から、次の探究活動への自律的なモチベーションにつなげられる。
- ・身近で現実的な話題から取り組ませることで、SDGs各ゴールの内容と教科書内容の深い理解につながる。
- ・3名のチームで取り組ませることで、他者理解や協働性といった非認知的スキルを伸ばすことができる。

## 授業内容

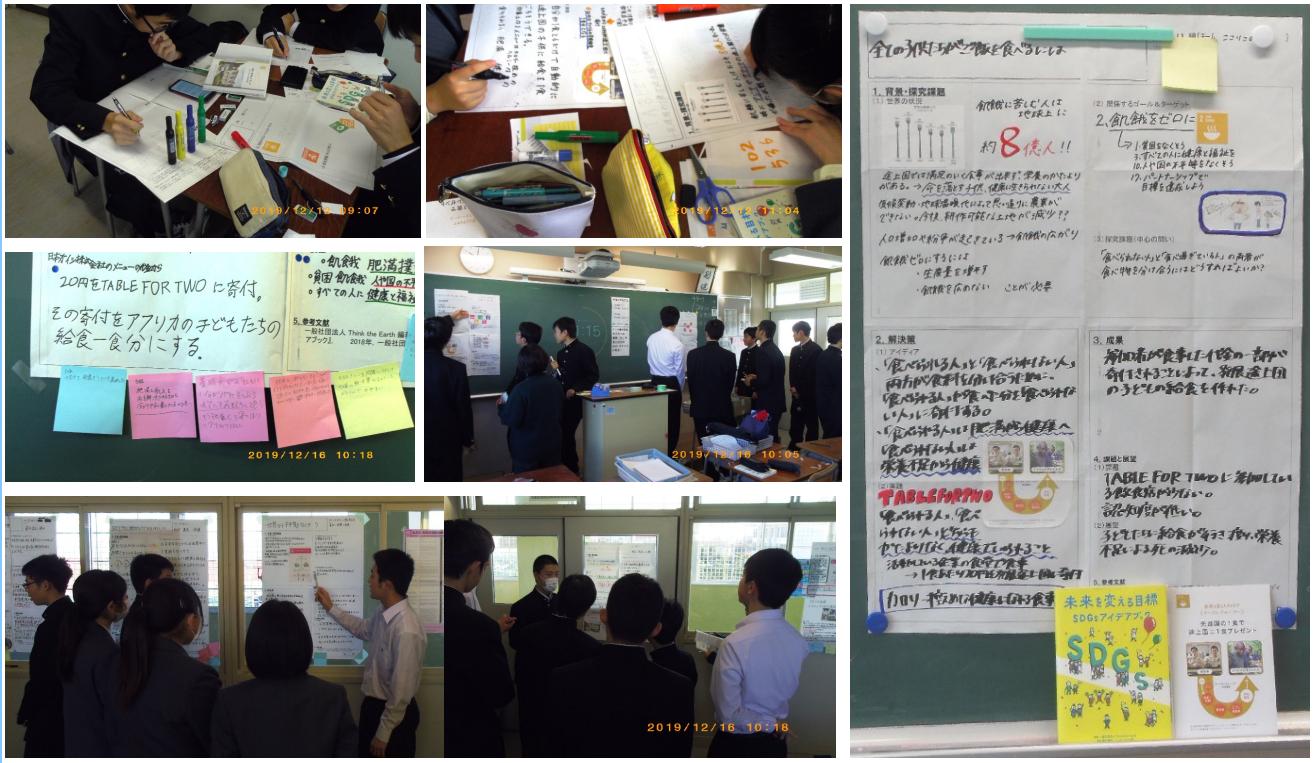
- ① 右のポスター原型を作成し、A4サイズ1枚(生徒数分)とA3サイズ4分割ポスター(チーム数分)を印刷する。
- ② 3人からなるチームを形成する。
- ③ 各自が興味をもっているゴール番号(3つ)とその理由を伝え合い、話し合いによりチームとして調べたい1つのゴールを定める。(単元目標からGoal 13～15を推奨したが、生徒の思いを大切にして他のGoalでもよいものとした)
- ④ チームで話し合ってアイディアブックに掲載されている取り組みをした人(組織)に「なりきって」紹介するページを1つ決める。
- ⑤ アイディアブックを読み込み、各自でA4ポスター原型用紙に、記事の内容を紹介するミニポスターを自分なりのまとめかたで作る。
- ⑥ チームメンバーが集まり、ポスターの内容を検討する。
- ⑦ A3サイズ4分割ポスターの役割分担を決め、手書きでポスターを作製する。
- ⑧ 4枚のA3用紙をセロハンテープで貼りあわせ、1枚のA1サイズポスターにする。
- ⑨ 発表原稿を考え、チームメンバーで共有する。
- ⑩ 発表原稿を見ずにプレゼンできるまで練習する。
- ⑪ 各自が少なくとも1回はポスター発表を行う。  
発表時間2分、質疑応答1分、フィードバック1分とする。



# 「なりきって」ポスター発表

実施校: 富山第一高等学校 教諭名: 氷見栄成

## 授業の様子



## 子どもたちの反応・感想

・「ポスター発表をします」と聞いて、はじめは「自分にはできない」と思っていたが、基本のフレームがきまっていたのでまとめやすかった。単に本を読むだけではなく、仲間に分かりやすく伝えようと考えながら取り組んだことで、自分が大切にしたいゴールの本質が理解できたと思う。

・プレゼンテーションではとても緊張した。フィードバックコメントにはストライク(良いところ)とボール(改善した方がよいところ)の両方が記されていたので、次のポスターセッションに向けて大いに参考になった。

・先生から一方的に話を聞くだけの授業より内容が残るし、友達とのやりとりがとても楽しい。

・今まで分かったつもりになっていたSDGsだったが、自分で課題を意識して、その人になりきって取り組むことで、ようやく大きな問題だということが意識できるようになった。

・アイディアブックの内容が分かりやすく、自分でもできそうという気持ちになった。総合的な探究の時間の取り組みにおいても、この本を参考にしたい。